

第34回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

平成26年9月3日（水）18:30～20:00

「ことば蔵」1階交流フロア

2 参加者18名

3 会議内容

(1) 参加者自己紹介

自己紹介と「夏の思い出」を1人ずつ簡単に発表

(2) イベント報告

前回運営会議以降、行われたイベントをスライドで報告

(3) やりたいこと発表会

今回プレゼンされた企画

①「伊丹市歌」をみんなで歌いたい（前回の続き）

内 容

- ・昭和25年に市制10周年を記念して作られた「伊丹市歌」を市民に知ってもらうため、みんなで合唱するイベントをしたい（「伊丹市歌」については伊丹公論復刊第5号で掲載）
- ・「伊丹市民の歌」や「伊丹ロマンシティ」、「兵庫県民歌」も同じく紹介していきたい
- ・音源が発見されたので、今回運営会議参加者で合唱

会議参加者からの意見

- ・イベント開催にあたっては音楽指導者が必要ではないか
- ・イベント前に、伊丹市歌を知ってもらう機会を設けた方が良いのではないか
- ・ことば蔵の年末イベント「紅白歌詞合戦」の中で開催できないか
- ・市歌サミットができれば面白い

今 後

- ・次回運営会議で具体的にどのようなイベントにするかを更に検討

②和文化体験ことば蔵カルタ作り（前回の続き）

内 容

- ・お抹茶と浴衣で心を落ち着けて、かるたを作成する和文化体験イベント
- ・前回運営会議の内容を踏まえて、13時～15時でかるた作りを行い、イベント当日は10時～16時に抹茶・着付けコーナーを併設する形で開催
- ・茶碗、のだて傘、浴衣を持っている方がいれば貸してほしい

今 後

- ・9月14日の開催に向け最終調整

③ジェンダーの視点から「アナと雪の女王」を読む（前回の続き）

内 容

- ・今話題の「アナと雪の女王」をテーマにジェンダーの視点から読み解く読書会を実施したい

運営会議参加者からの意見

- ・イベントのターゲットがわかりづらいのでチラシに記入した方が良いのではないか。
- ・対象を絞ってシリーズ化しても良いのでは

今 後

10月19日の開催に向け、今回の会議内容を踏まえ最終調整

④ことば蔵で風流を（新規提案）

内 容

- ・尺八や箏を使った邦楽演奏会（今回5度目の開催）

今 後

10月2日の開催に向け調整中

⑤日本文学を英訳と共に味読快読（新規提案）

内 容

- ・夏目漱石の「坊っちゃん」などの日本文学を英訳と原文を比較しながら味わう講座（今回で3度目の開催）
- ・今回は川端康成の「雪国」を題材に講座を笠井したい

今 後

11月の開催に向け調整

⑥絵封筒ワークショップ（新規提案）

内 容

- ・切手の世界を広げるような絵を描いて、絵封筒を作成するワークショップ（今回2度目の開催）
- ・11月の末頃に開催し、クリスマスカードや年賀の絵封筒を作成したい

今 後

11月の開催に向け調整

⑦リユースコーナーin ことば蔵（新規提案）

内 容

- ・平成27年2月7日～2月21日までの期間を「もったいないウィーク」とし、豊中市伊丹市クリーンランドにごみとして持ち込まれたものの中からまだ使えるものを集め、交流フロアにリユースコーナーを設置する（今回2度目の開催）
- ・期間中、リユースにまつわるイベントを開催する

今 後

開催に向け、具体的な内容などを調整

⑧綿ワークショップ-採取した綿から糸をつくる-（新規提案）

内 容

- ・ 4月に開催した綿の種を植えるワークショップのシリーズとして、採取した綿から糸を作るワークショップを開催したい

今 後

11月1日の開催に向け調整

(4) 「ことば蔵」相談コーナー

現在、募集中の「日本一短い自分史」と「KTB48 おすすめ本総選挙」について

○9月30日の応募締切に向けて、より多くの方に応募いただきたい

会議参加者からの意見

- ・ 公民館やラスタホールなどの講座参加者に直接告知してみてもどうか
 - ・ 「公募ガイド」のウェブサイトや雑誌に掲載してみてもどうか
- 頂いた意見を参考に、今後、より広く広報活動を行う

4 次回の運営会議

(1) 日時：10月1日（水）18：30～

(2) 場所：伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア